

《日本語常識チェック!》「なし崩し」

物事を少しずつかたづけしていくこと。徐々に物事を行うこと。という意味。

物事を曖昧にして終わっていくこと。という意味ではありませんのでご注意ください!

まちのできごと

藤里町少年教室開校式

今年度の藤里町少年教室開校式が7月22日に開催され、受講者92名の小中学生が出席しました。

今年度の少年教室は、上若コースに16名、志茂若コースに8名、壮士舞コースに6名、高山太鼓コースに16名、将棋コースに20名、切り絵コースに27名、茶道コースに13名、絵手紙コースに8名、書道コースに2名の児童生徒が受講します。10月25日、26日に開催される町民祭で作品展示や芸能発表を行い、受講の成果をお披露する予定です。



講師のみなさんを紹介

福祉でまちづくり

町社会福祉大会

7月26日、総合開発センターにおいて、藤里町社会福祉協議会(成田陽悦会長)による第39回藤里町社会福祉大会が開催され、約300名の関係者、町民が参加しました。

「福祉でまちづくり」安心して暮らせ

る地域づくり」をテーマに開かれた本大会では、佐々木町長など来賓よりあいさつが述べられ、続いて厚生労働省社会・援護局総務課生活困窮者自立支援室(併任)地域支援対策専門官・佐藤博氏による「秋田県人でよかった」霞が関で感じることを」と題して講演が行われました。また、児童生徒からは、地域のために自分のできることを進んで行うようにしたい、積極的に行動し、藤里町に貢献できる人間になりたいと発表がありました。一般の方による体験発表では、グループホームでの生活を通して感じたこと、将来の目標が発表され、参加者は思い思いに耳を傾けていました。

また、こみつとうどんの試食会やバザーも開催され、多くの人で賑わいました。



佐藤博氏の講演

100歳を祝し

長寿祝い金贈呈

7月29日、特別養護老人ホーム藤里に入所の市川コトミさんが100歳の誕生日を迎え、佐々木町長から長寿祝金が手

渡されました。

この日、特養藤里で行われた長寿祝金贈呈式では、家族をはじめ、入居者、スタッフなどが集まり、祝福の温かい拍手が送られていました。



おめでとうございます!

川ガキ集まれ!

7月31日、環境省東北地方環境事務所主催の藤琴川に親しむ子どもたちの集い「川ガキ集まれ!」が開催され、埼玉県から児童10名、県内から児童3名、藤里町内から児童10名が参加し藤琴川で川遊びを満喫しました。



鮎をつかまえられるかな?